

飼料作物

①とうもろこし

ア 肥培管理

梅雨時期の降雨量の多い時期、および湿害を受けたときは、窒素を中心に7 kg/10a程度、追肥を行う。

②牧草

ア 肥培管理

1 番草収穫後、窒素成分を中心に7 kg/10a程度、追肥を行う。

イ 2 番草の収穫時期

地域の気候やその年の天候にも左右されるが、1 番草収穫後、約1か月後を目安に2番草の収穫が始まる。

温暖地においては、3番草以降の収量、雑草混入割合にも影響するため、早刈り（出穂始め～出穂期）に努める。

③強害外来雑草の防除

強害外来雑草は、1980年代後半頃から畜産農家の飼料畑を中心に蔓延し始め、飼料作物の減収や品質低下といった被害をもたらしている。

主な侵入経路は輸入飼料に混入した外来雑草の種子であり、餌と一緒に牛の口に入り、牛の体内で完全に死滅しないで糞として排泄される。その後、堆肥化しても発酵不十分な状態で堆肥が圃場に還元されると、種子が死滅せず出芽し繁茂することとなる。

表－1 主な外来雑草の除草剤による防除対策

（「強害外来雑草の防除について」岐阜県畜産研究所（平成22年3月）より）

【飼料用トウモロコシ】

雑草名	土壌処理 農薬の種類（農薬名）	茎葉処理 農薬の種類（農薬名）
アメリカイヌホオズキ イヌホオズキ	ジメナミド・リニuron乳剤 アトラジン・メトラコロール水和剤	アトラジン・メトラコロール水和剤
アレチウリ		アトラジン・メトラコロール水和剤 ニコスフロロン乳剤
イチビ ショクヨウガヤツリ	ジメナミド・ニuron乳剤 （効果は十分でない）	ハロスフロロンメチル水和剤
セイバンモロコシ（シオンソングラス）		ニコスフロロン乳剤
ヒユ類	ジメナミド・リニuron乳剤 アトラジン・メトラコロール水和剤	ニコスフロロン乳剤
マルバノコウ		アトラジン・メトラコロール水和剤 ベンタゾン液剤
ヨウシュチョウセンアサガオ	アトラジン・メトラコロール水和剤	ベンタゾン液剤

【牧草】

エゾノキシギシ		チフェスフロロンメチル水和剤 MDBA 液剤 アシュラム液剤
ワルナスビ セイバンモロコシ（シオンソングラス）		グリホサートカリウム塩（ワルナスビでの効果は十分ではない）

ア 雑草防除

外来雑草を繁茂させないためには、十分な堆肥化により雑草種子を死滅させる必要があり、雑草種子が死滅する温度、60℃以上の発酵熱でしっかりと種子を死滅させることが必要である。

また、外来雑草の防除には雑草の発生を防ぐことが重要であるが、発生した際は除草剤による化学的防除が一般的である。

除草剤の使用に際し、農薬が飛散しないよう必要な措置を講ずるとともに、農薬の使用状況（年月日、場所、対象農作物、農薬名、使用量等）を記録しておく。